

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	Funplace
住 所	福岡県飯塚市棕本551-10
電話番号	0948-92-0188

事業所番号	4015501994
管理者名	清田 涼子
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所:福岡県嘉麻市飯田 実施日程:令和7年4月21日～10月末 週2日～（天候や育てている野菜により変動） 実施した生産活動・施設外就労の概要 未整備の土地を活用し、ゼロの状態から畑の作成を行った。土壌の整備、育成に適した環境を整え、ジャガイモや玉ねぎ等の植え付けを実施。収穫後、出荷準備も行う。地域での直売やイベント等での販売機会を活用した。 利用者数等：利用者1日3名～5名 職員1名～2名	<活動の様子> 活動の様子の写真  成果物の写真  活動内容の追加コメント イベントに出店させていただき、お手と玉ねぎを販売しました。 
<目的> 地域連携活動のねらい 未整備の土地を有効活用し、農作業を通じて地域とのかかわりを創出することを目的とする。合わせて、地域での販売活動等を通じて交流機会を増やし、事業所の認知向上と地域貢献に繋げる。 地域にとってのメリット 遊休地の活用により、景観維持や環境改善に寄与するとともに、農作物の提供や販売を通じて地域住民との交流機会が生まれる。また、福祉事業への理解促進にもつながる。 対象者にとってのメリット 農作業から販売までの一連の工程を経験することで、働く力や責任感の向上を図る。加えて、体力づくりや生活リズムの安定にも繋げる。	
<成果> 実施した結果 畑の整備から作付け、管理、収穫、出荷準備、販売までの一連の工程を実施することができた。継続的に作業を行うことで、安心した生産活動の基盤を構築した。 得られた成果 利用者が役割をもって作業に取り組むことで、作業理解や継続力の向上が見られた。また販売活動を通じて対人対応や社会参加の機会が増加し、就労意欲の向上に繋がった。 課題点 天候による集荷量の変動や、作業効率・品質のばらつきが見られた。今後は作業手順の準備化や指導体制の強化、販路の安定確保が必要である。	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 本取り組みは、未整備の土地を活用した畑の整備から作付け、収穫、販売に至るまで一貫した工程を実施しており、非常に実践的かつ意義の高い取り組みである。利用者が主体的に関わりながら作業を継続できている点は特に評価でき、就労意識や責任感の向上、作業能力の定着に大きく寄与している。また、地域での販売活動等を通じて地域住民との交流が生まれ、地域との信頼関係の構築や事業所の認知向上にもつながっている点は非常に有意義である。生産から販売までを一体的に行うことで、実際の就労に近い経験を提供できており、総合的に見て非常に完成度の高い取り組みであると評価できる。 今後の連携強化に向けた課題 現状においても十分に高い水準で取り組みが実施されているが、今後はさらなる発展として、販路の拡大や販売機会の増加を図ることで、より安定した収益確保が期待される。また、地域との連携を一層深めるため、定期的な販売やイベント参加等を継続的に実施していくことで、さらなる価値向上が見込まれる。

連携先企業名	長谷山を愛する会	担当者名	谷口
--------	----------	------	----

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	Funplace飯田
住 所	福岡県嘉麻市飯田326-4
電話番号	0948-80-8001

事業所番号	4015700745
管理者名	小野 拓也
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所:福岡県飯塚市八木山 実施日程:令和7年7月22日～8月21日 週4日（天候より変動） 実施した生産活動・施設外就労の概要 地域企業と連携し、ブルーベリーの収穫作業を実施した。利用者は収穫方法や品質の見分け方について指導を受けながら、丁寧に果実を摘み取る作業に取り組んだ。天候や作物の状態に応じて柔軟に作業内容を調整し、安全面にも考慮しながら実施した。暑さ対策として、スポットクーラーを使用。作業時間2時間。 利用者数等：利用者1日3名～5名 職員1名～2名	<活動の様子> 活動の様子の写真  成果物の写真  活動内容の追加コメント 大量のブルーベリー収穫 1日で平均このくらいの量を収穫します。
<目的> 地域連携活動のねらい 利用者の就労意識の向上と作業スキルの習得を図るとともに、地域企業との繋がりを深め、地域貢献や事業所の認知向上に繋げる。 地域にとってのメリット 収穫期の人手不足の解消に繋がり、地域農業の維持・活性化に貢献することができた。また、福祉事業所との連携により地域理解の促進にも寄与した。 対象者にとってのメリット 屋外での作業を通じて体力の向上等に繋がったほか、作業をやり遂げることで達成感や自信の向上が見られた。さらに、実践的な作業経験を積むことで就労意欲の向上が期待できる。	
<成果> 実施した結果 計画通りにブルーベリーの収穫作業を行い、一定量の収穫に貢献することができた。継続した作業が実施できたことで、働く意識の向上に繋がった。 得られた成果 利用者の作業スキルの向上や、作業への集中力の向上が見られた。また、地域企業との信頼関係の構築が進み、今後の継続的な連携につながる基盤ができた。 課題点 天候に左右されやすく作業日程の調整が必要である点や、利用者ごとの体力差に応じた作業配分の工夫が課題として上げられる。今後はより効率的な作業体制の構築を検討する必要がある。	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 本活動を通じて、利用者の作業意欲及び継続力の向上が顕著にみられ、安定した作業遂行が可能となった点を高く評価する。特に、指示理解や作業制度の向上により、一定の品質を維持した収穫作業が実施できており、現場における戦力として期待出来る。また、報告・連絡・相談の意識も徐々に定着してきており、今後の更なる成長が見込まれると感じている。 今後の連携強化に向けた課題 今後は、作業効率のさらなる向上および、個々の利用者の特性に応じた役割分担の明確が課題である。また、天候や作業環境の変化に柔軟に対応できる体制づくりや、安定した人員配置の確保も重要である。加えて、定期的な情報共有や振り返りの機会を設けることで、双方の意識を統一させ、より円滑で継続的な連携体制の構築を目指していく必要がある。

連携先企業名	株式会社アグリ	担当者名	向出
--------	---------	------	----

令和8年4月15日

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	Funplace
住 所	福岡県飯塚市椋本551-10
電話番号	0948-92-0188

事業所番号	4015501994
管理者名	清田 涼子
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所:福岡県飯塚市 実施日程:令和7年9月～12月 週3日～5日(商品入荷量により変動) 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 流通・物流業界で広く使用される段ボール製品の「組立」「仕分け」の軽作業を実施。単なる単純作業ではなく、製品の構造を理解し、汚れや破損を見落とさない正確な判断力と、納期を守るためのスピード感をもって作業することを意識し取り組んだ。 利用者数等:1日3名～6名 職員1名～2名	<活動の様子> 活動の様子の写真 
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい ①集中力の持続:一定時間、作業を継続することで、就労に必要な持続力を養う。 ②品質管理意識の向上:「不良品を出さない」という意識をもち、製品の微細な変化に気づく視点を身につける。 ③連携体制の習得:チーム内での役割分担(資材の供給、組み立て、積載など)を理解し、円滑な連携を図る。 利用者にとってのメリット 実際の物流現場環境で作業することで、自身の作業適性を把握できる。また、完成した製品が山積みになる達成感を通じて、自己効力感を高め、一般就労への意欲を醸成する。	成果物の写真 
<成果> 実施した結果 互いの得意不得意を補いあう体制が自然に構築され、単なる作業場を超えた一つのチームとしての結束力が生まれた。その結果、「働く喜び」と自己肯定感の芽生えがあり、就労に対するモチベーションが飛躍的に向上した。 得られた成果 ①作業習得速度と精度の向上 ②チーム連携と役割意識の醸成 ③集中力と体力の持続性 ④責任感と自己肯定感の向上 課題点 課題:繁忙期などの急な増産時において、一部の利用者でミスが増えた。 対策:プレッシャーがかかる場面でも落ち着いて作業を継続できるよう、メンタル面でのサポートや、負担を分散させる人員配置のシミュレーションを強化していく。	活動内容の追加コメント 

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価	
非常に丁寧かつ迅速な作業で、製品の仕上がりも安定しており、安心してお任せすることができました。当初は福祉事業への委託ということで、納期や品質面での多少の不安もありましたが、実際には高いプロ意識を持って取り組んでいただき、当社の出荷業務の効率に大きく寄与していただきました。作業環境の整理整頓も徹底されており、非常に信頼できると感じております。	
今後の連携強化に向けた課題	
基本的な組み立てと検品をお願いしておりましたが、今後はさらに工程の幅を広げた付帯作業への展開も検討したいと考えています。より複雑な資材管理や、急なオーダー変更への柔軟な対応体制を共に構築できれば、さらなる強固な連携が期待できると考えています。	
連携先企業(担当者)	坂井

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価
A様:「自分が組み立てた箱がトラックで運ばれていくのを見て、自分のした仕事为谁かの役に立つと考えたらとてもうれしくなりました」
B様:「最初は難しいそうで、自分に出来るかなと不安がありました。慣れてくると仕事が楽しくなり、自分でもやってみたら出来るんだ!と自信が持てるようになりました」
C様:「みんなで協力しながら作業ができたこと、多くの作業をこなせたことに達成感がすごいです」
D様:「外に働きに出ることで、生活リズムもよくなりました。一般就労復帰を目指して頑張りたいと思います」

令和8年4月15日

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	Funplace飯田
住 所	福岡県嘉麻市飯田326-4
電話番号	0948-80-8001

事業所番号	4015700745
管理者名	小野 拓也
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所:福岡県田川市

実施日程:令和8年1月7日～ 週3日～5日（天候により変動）

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要

本活動では、生産活動の一環で、野外タンク清掃、外壁清掃業務を実施した。高圧洗浄機を使用し、汚れの除去作業を行う中で、機器の正しい取り扱い方法や安全管理について指導を行った。実際の作業工程の中で、作業手順の理解や効率的な動きを身に着けることを目的とし、個々の能力に応じた支援を実施した。

利用者数等：1日1名～2名 職員1名

<目的>

利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい

生産活動を通じて、利用者の実践的な就労能力の向上を図ることを目的とする。高圧洗浄機を用いたタンク清掃、外壁清掃により、機器の適切な取り扱いおよび安全管理の習得、作業手順の理解と定着を促した。また、継続した作業を通じて集中力や責任感の向上を図るとともに、共同作業によるコミュニケーション能力の向上と就労意欲の強化を狙いとした。

利用者にとってのメリット

実際の現場で作業に取り組むことで、就労に必要な実践スキルの習得につながった。特に、高圧洗浄機を使用した作業により、安全意識や責任感の向上が見られた。また、作業の成果が目に見えてわかるため、達成感を得やすく、就労意欲の向上にも寄与した。

<成果>

実施した結果

計画に基づきタンク清掃作業、外壁清掃を実施し、生産活動として一定の成果を上げる事ができた。利用者は指示に従い、安全に配慮しながら継続的に作業に取り組むことができた。

得られた成果

作業スキルの向上に加え、機械操作に関する理解が深まり、生産活動における対応力の向上が見られた。また、作業への集中力や持続力が向上し、安定した作業遂行が可能となった。加えて、作業を通じた報告・連絡・相談の意識向上も確認された。

課題点

生産活動として安定した品質と作業効率を維持するためには、継続的な指導が必要である。特に高圧洗浄機の使用においては、安全管理の徹底が重要であり、利用者ごとの習熟度に応じた支援が求められる。また、作業スピードと正確性のバランス向上も課題である。

<活動の様子>

活動の様子の写真



活動内容の追加コメント

高圧洗浄機の勢いが強かったので、安全面には特に注意を払いました

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

生産活動としての取り組みにおいて、利用者が責任感をもって作業に従事している点を評価された。特に、安全に配慮しながら高圧洗浄機を使用できている点や、安定した作業が継続出来ている点について実務的な成長が見られるとの評価をいただいた。

今後の連携強化に向けた課題

より安定した生産活動の実現にむけて、作業手順の標準化および役割分担の計画課が必要である。また、作業効率の向上と安全管理の両立を図るとともに、継続的な振り返りと情報共有を行い、より実践的な就労支援につなげていく。

連携先企業（担当者）	星野
------------	----

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価

A様： 高圧洗浄機の使い方は、最初は難しかったが、やりながら覚えることができた。きれいになっていくことが嬉しくて、とてもやりがいを感じた。

B様： 水の当て方や力加減に気を付ける必要があり大変だったが、最後まで作業できて達成感があつた。今後も作業に取り組みたい。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	
住 所	
電話番号	

事業所番号	
管理者名	
対象年度	

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		0点
参加した職員が1人以上参加している		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		点
--	--	---

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。		点
---	--	---

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		点
--	--	---

1事例以上ある場合：10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						

合計

点 / 200点

経営改善計画	0点	-50点
利用者の知識・能力向上	0点	10点



就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	Funplace
住 所	福岡県飯塚市椋本551-10
電話番号	0948-92-0188

事業所番号	4015501994
管理者名	清田 涼子
対象年度	令和7年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		40	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			点

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	50	点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15	点
就業規則等で定めている	○		
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている	○		
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	○		
小計（注1）		8	

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15	点
参加した職員が1人以上参加している	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回以上の場合	○		
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
④販路拡大の商談会等への参加			
1回以上の場合	○		
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）	5		

(※) 8項目の合計点に応じた点数
(注2) 5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0	点
---	---	---	---

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合：10点

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計

140

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	Funplace飯田
住 所	福岡県嘉麻市飯田326-4
電話番号	0948-80-8001

事業所番号	4015700745
管理者名	小野 拓也
対象年度	令和7年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	8	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計
130点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（ 年度）

雇用契約を締結していた全ての
利用者における延べ労働時間

時間

雇用契約を締結していた延
べ利用者数

人

利用者の1日の平
均労働時間数

時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 月～ 月）

前々々年度（ 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

円

利用者に支払った賃金
総額

円

収支

円

前々年度（ 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

円

利用者に支払った賃金
総額

円

収支

円

前年度（ 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

円

利用者に支払った賃金
総額

円

収支

円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（ 年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨
に関する制度を定めている ☐

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を
定めている ☐

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている ☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を
定めている ☐

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を
定めている ☐

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている ☐

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている ☐

（Ⅳ）支援力向上

前年度（ 年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☐
◎外部研修、もしくは内部研修を
1回以上実施している。 ☐※研修名
研修講師
実施日・受講者数 月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
1回以上発表している ☐※研修、学会等名
実施日 月 日
※学会誌等名
掲載日 月 日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☐※先進的事業者名
実施日/参加者数 月 日 人
※他の事業所名
実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上
参加している。 ☐※商談会等名
主催者名
日時 月 日
内容

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☐
◎当該人事評価制度を周知している ☐人事評価制度の制定日 年 月 日
人事評価制度の対象職員数 名
うち昇給・昇格を行った者 名
当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」
を受講している ☐※配置期間 月 日～ 月 日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている ☐※評価を受けた日 月 日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている ☒※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、
経営改善計画書へ提出した。 ☐

※受理日 年 月 日

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	48,461	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	11,787	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	--------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（3月～4月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	199,960	円	利用者に支払った賃金総額	9,760,461	円	収支	-9560501	円
-----------------	---------	---	--------------	-----------	---	----	----------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	73,748,576	円	利用者に支払った賃金総額	54,931,949	円	収支	18,816,627	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,294,995	円	利用者に支払った賃金総額	54,066,424	円	収支	64,014,600	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	就労支援員養成研修
研修講師	川口 栄喜
実施日・受講者数	1月27日 4人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名	防火訓練研修
実施日	1月16日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	北九州高等学園
実施日/参加者数	6月23日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	つながる会
主催者名	長谷山を愛する会
日時	10月19日
内容	展示会および出店先確保のための商談・面談

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	7年4月1日
人事評価制度の対象職員数	6名
うち昇給・昇格を行った者	6名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☒
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	21,408	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,061	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（3月～4月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	199,960	円	利用者に支払った賃金総額	9,760,461	円	収支	-9560501	円
-----------------	---------	---	--------------	-----------	---	----	----------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	73,748,576	円	利用者に支払った賃金総額	54,931,949	円	収支	18,816,627	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,246,839	円	利用者に支払った賃金総額	24,912,821	円	収支	32,007,300	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	就労支援員養成研修
研修講師	川口 栄喜
実施日・受講者数	1月27日 4人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名	防火訓練研修
実施日	1月16日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	直方特別支援学校
実施日/参加者数	9月29日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	つながる会
主催者名	長谷山を愛する会
日時	10月19日
内容	展示会および出店先確保のための商談・面談

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	7年4月1日
人事評価制度の対象職員数	4名
うち昇給・昇格を行った者	4名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☒
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。